2021年度

放射線部門QIデータ報告

全国病院経営管理学会
診療放射線業務委員会　委員
医療法人社団　哺育会
桜ヶ丘中央病院　放射線科
泉谷　智

放射線部門クオリティインディケータ（QI）

2013年4月　当委員会において研究を開始

2014年8月　第1回QIデータ収集を開始

2015年3月　報告会において第1回QIデータの報告

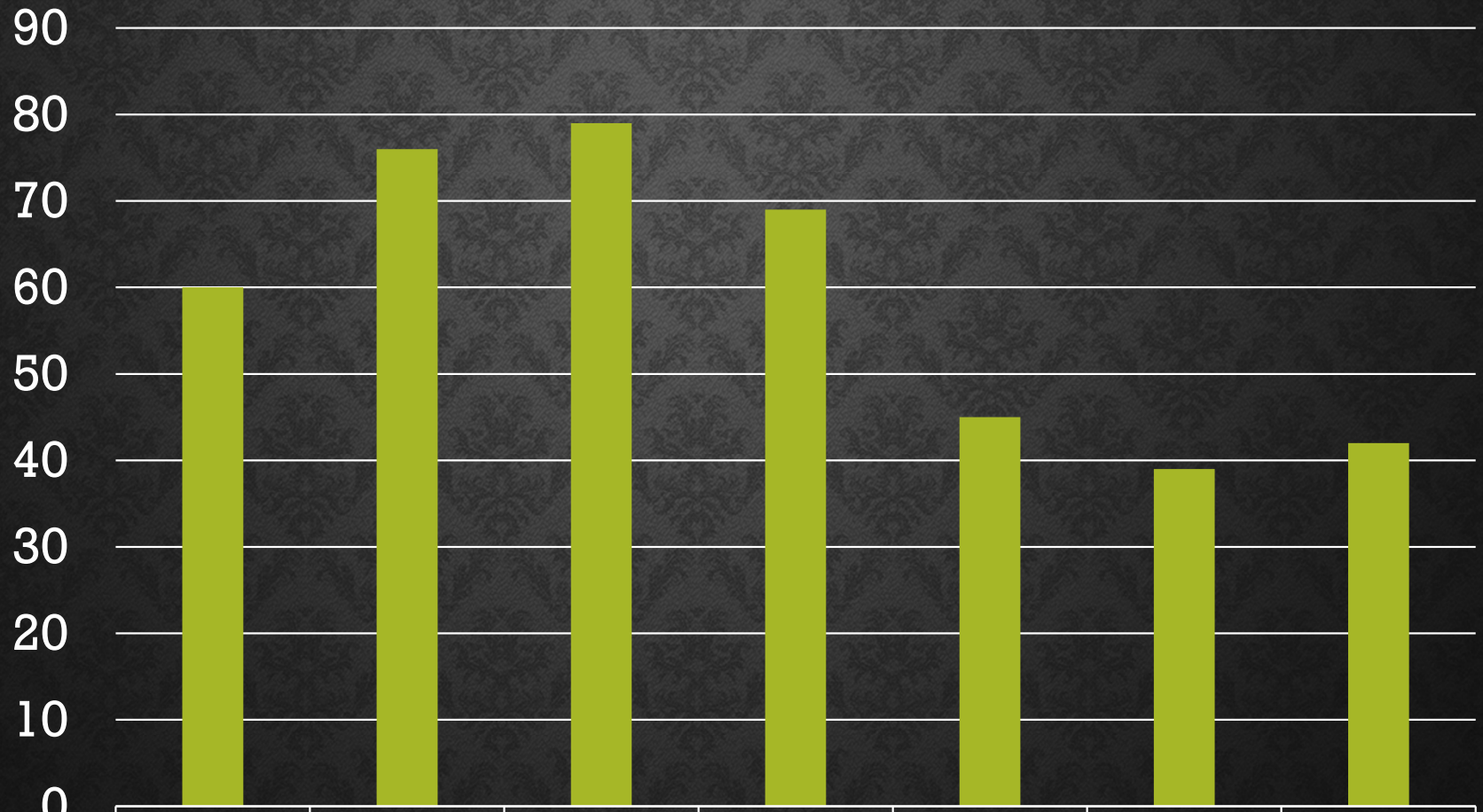
2015年4月　協力施設へQI集計結果の送付

～

2021年9月　第8回QIデータ収集を開始

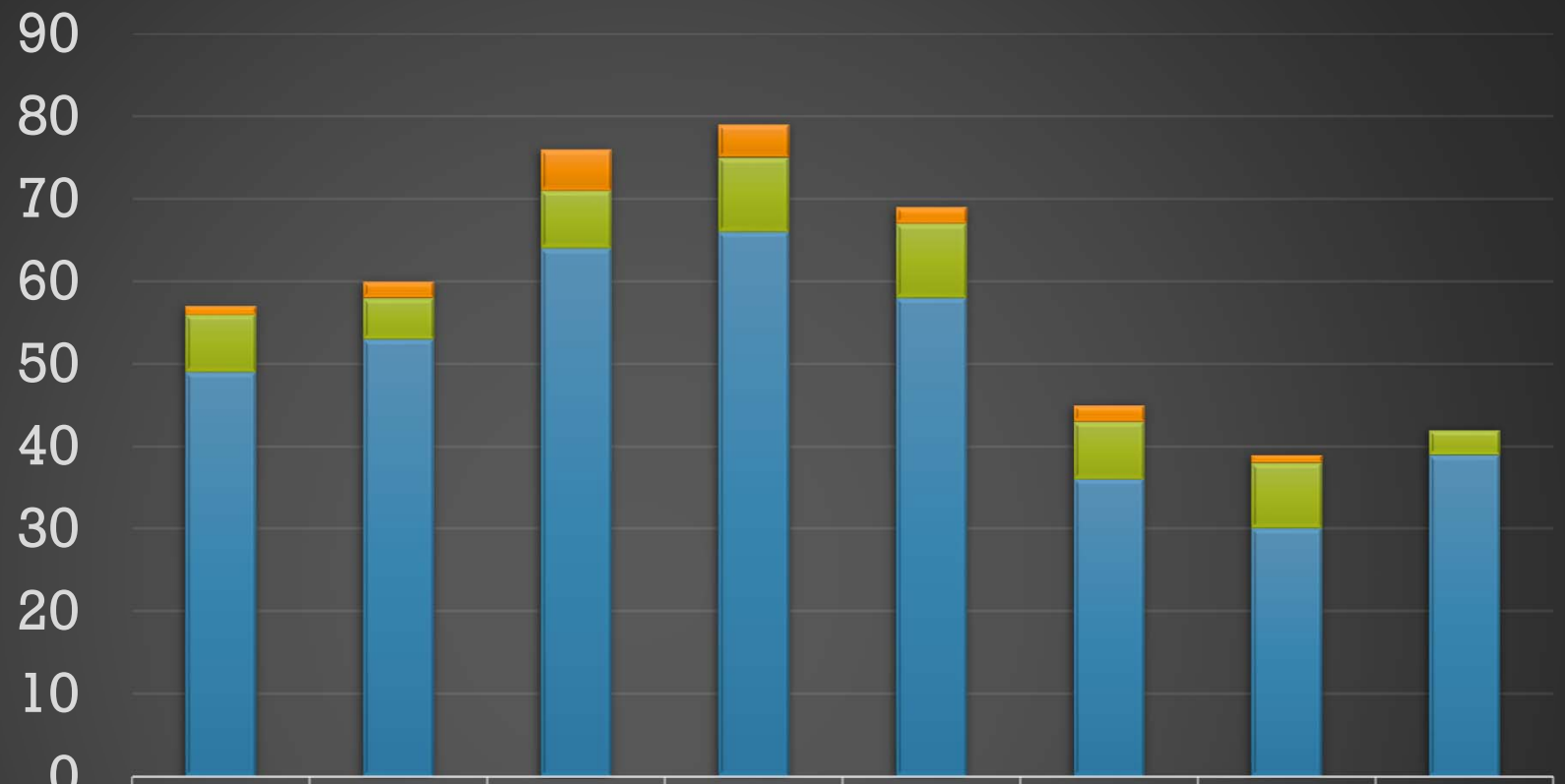
2021年度、QI参加状況

参加数　42施設



	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
回答施設数	60	76	79	69	45	39	42

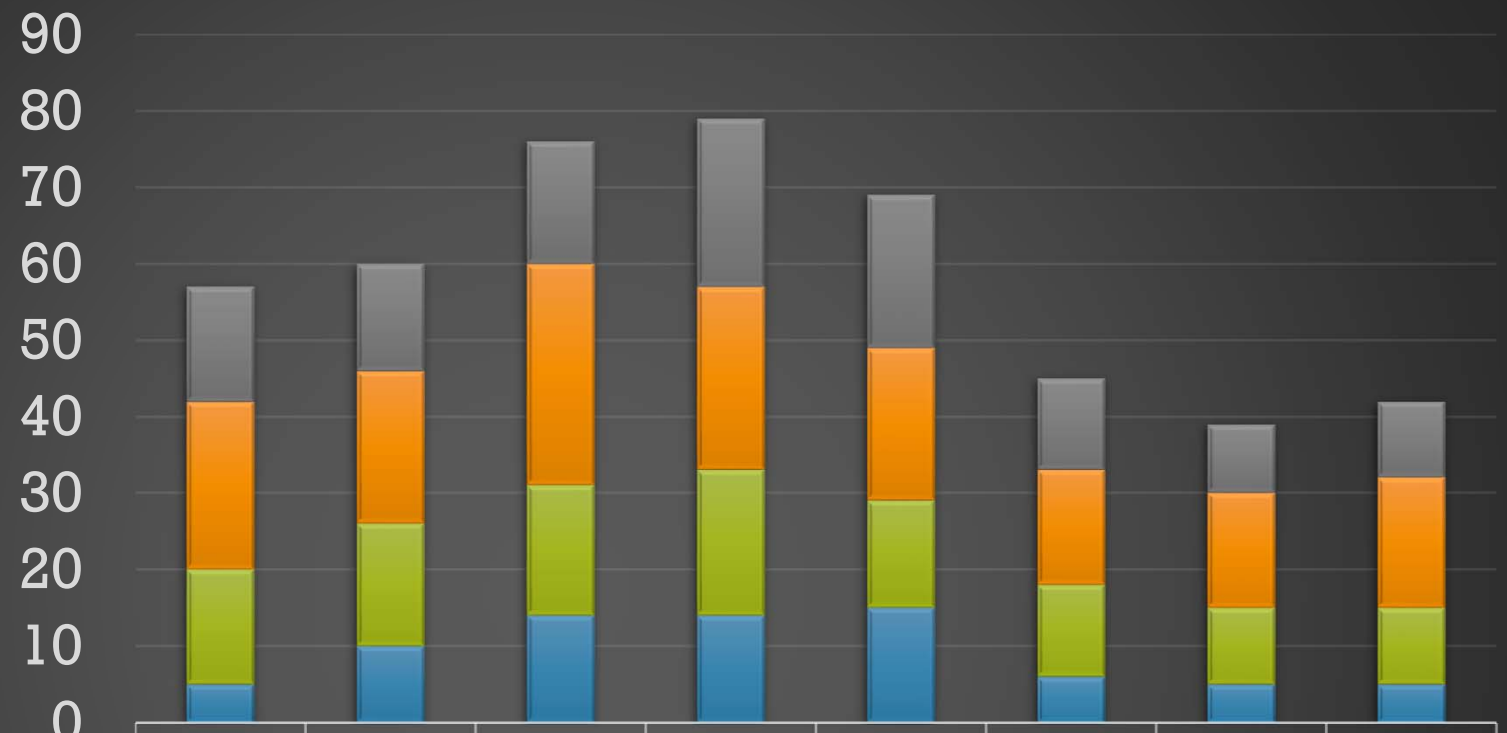
業態別施設数



	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
その他	1	2	5	4	2	2	1	0
療養・回復期	7	5	7	9	9	7	8	3
一般	49	53	64	66	58	36	30	39

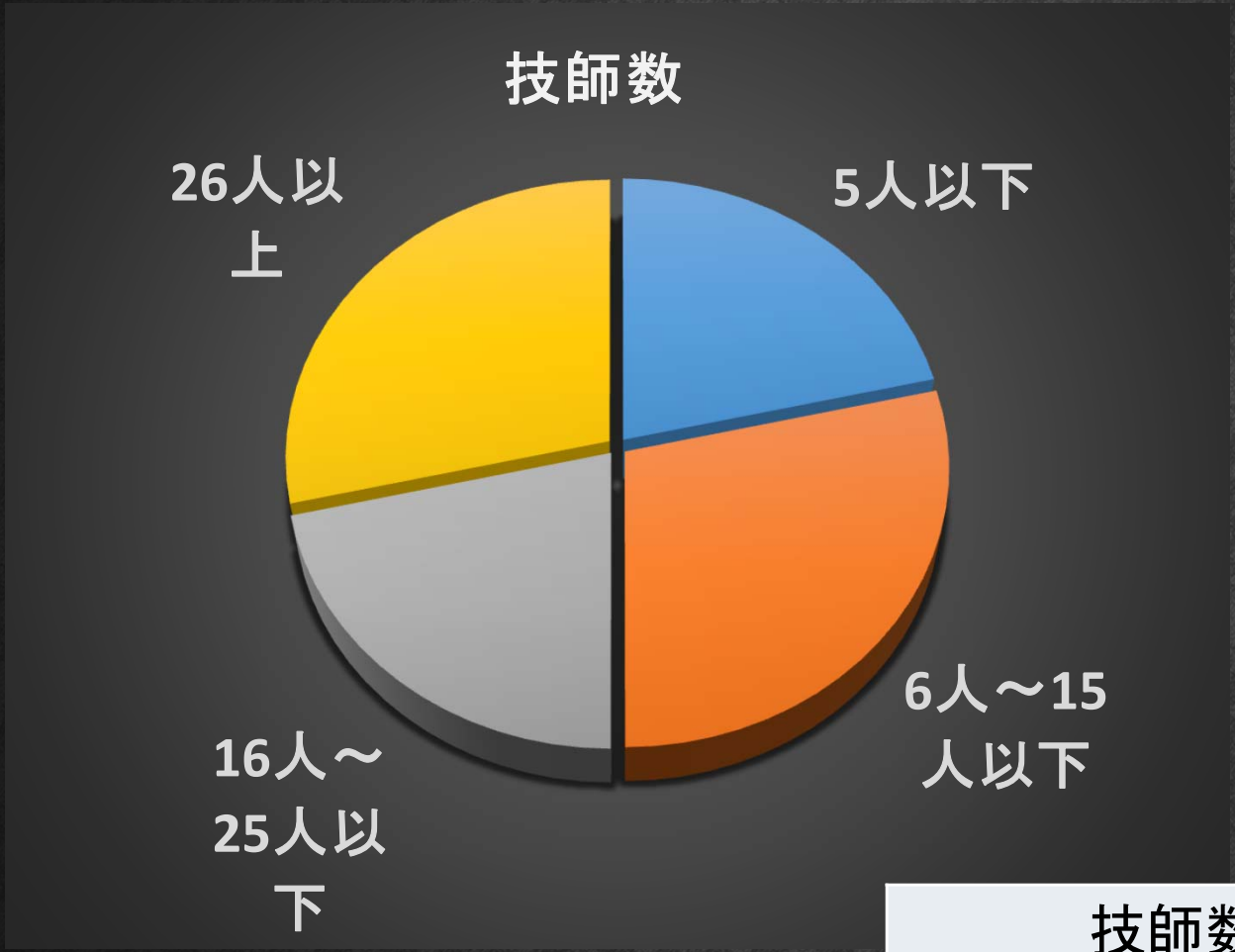
一般　療養・回復期　その他

病床数別施設数



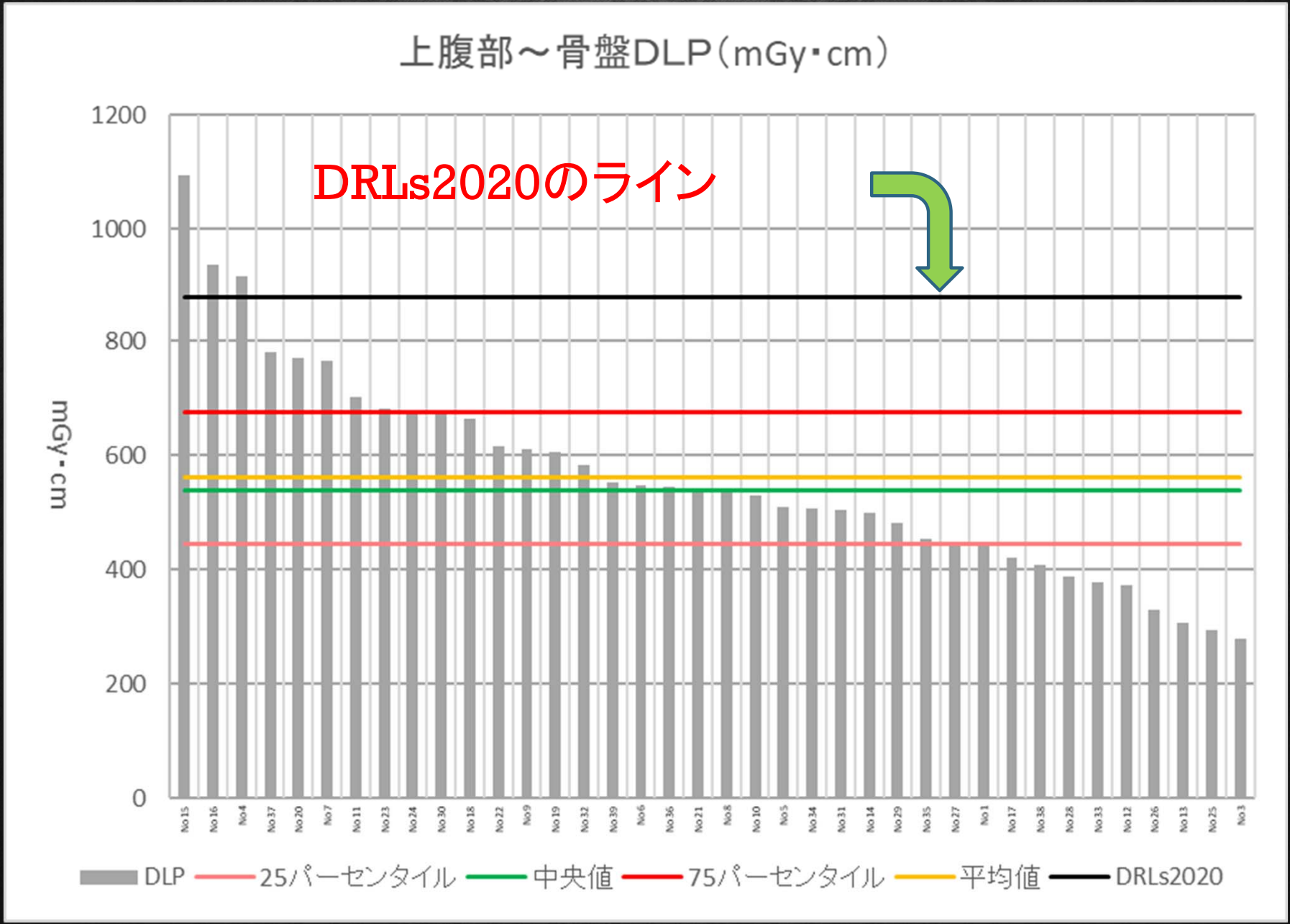
	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
500床以上	15	14	16	22	20	12	9	10
200～500床未満	22	20	29	24	20	15	15	17
100～200床未満	15	16	17	19	14	12	10	10
100床未満	5	10	14	14	15	6	5	5

100床未満　100～200床未満　200～500床未満　500床以上

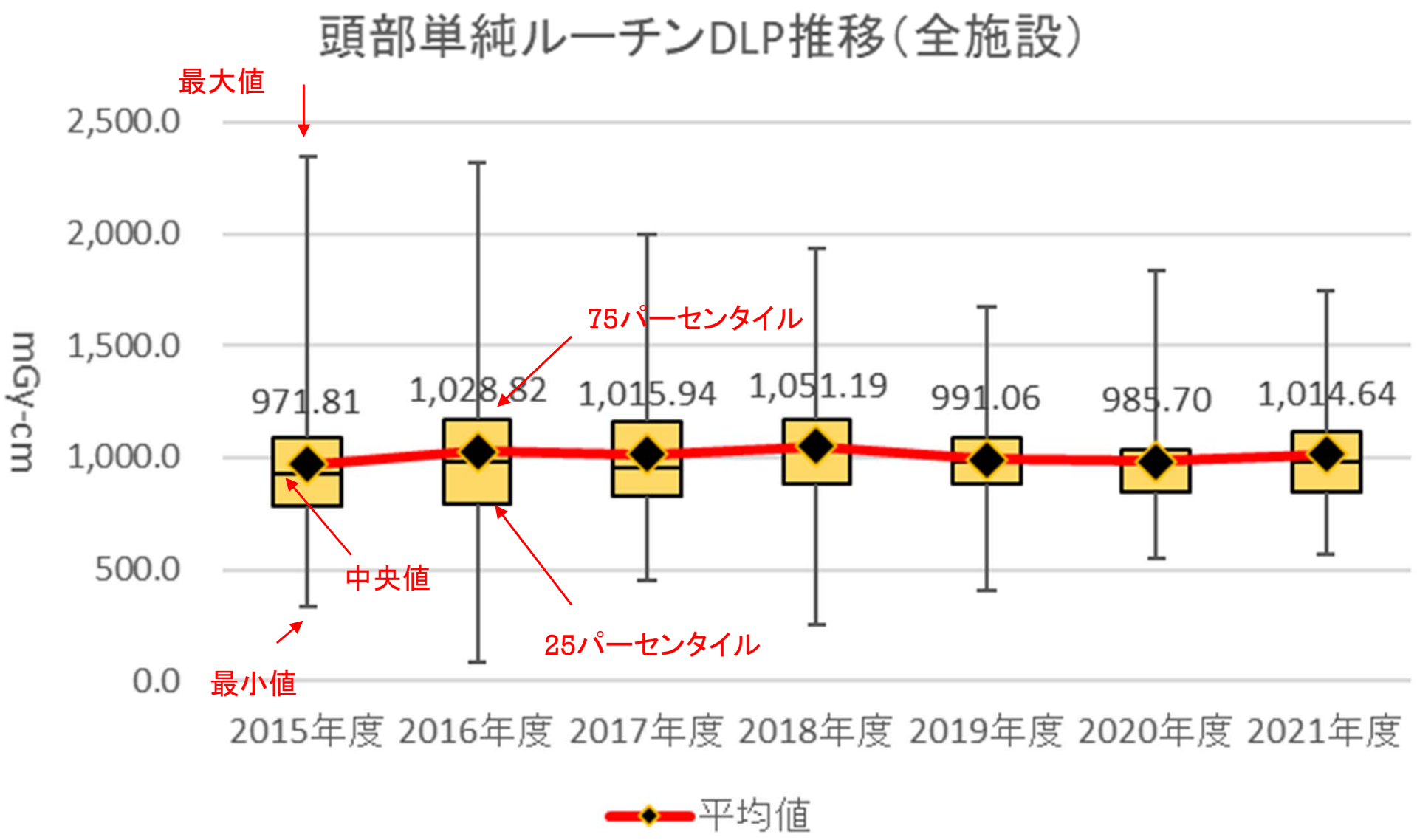


技師数	施設数
5人以下	9
6人～15人以下	12
16人～25人以下	9
26人以上	12
総計	42

データの統計方法


上腹部～骨盤DLP（mGy・cm）
DRLs2020のライン
1200
1000
800
600
400
200
0
mGy・cm
No15
No16
No4
No37
No20
No7
No11
No23
No24
No30
No18
No22
No9
No19
No32
No39
No6
No36
No21
No8
No10
No5
No34
No31
No14
No29
No35
No27
No1
No17
No38
No28
No33
No12
No26
No13
No25
No3
DLP
25パーセンタイル
中央値
75パーセンタイル
平均値
DRLs2020

データの統計方法


頭部単純ルーチンDLP推移（全施設）
最大値
75パーセンタイル
中央値
25パーセンタイル
最小値
mGy-cm
2,500.0
2,000.0
1,500.0
1,000.0
500.0
0.0
971.81
1,028.82
1,015.94
1,051.19
991.06
985.70
1,014.64
2015年度
2016年度
2017年度
2018年度
2019年度
2020年度
2021年度
平均値

2021年度QIの修正項目について

追加、修正項目は無し

外れ値、異常値の取り扱いについて

- ±2σ～3σを超えるもの
  （グラフを見て、他と大きく離れた値）
- 問い合わせで確認が取れないもの

2021年度QI項目

① 機器稼働件数

② 造影検査率

③ 読影レポートの既読率

④ 再撮影率

⑤ 各学会、研究会等の発表件数、参加数

⑥ 脳血管障害患者における頭部CTまたはMRI検査施行までに要した時間

⑦ 急性心筋梗塞の患者で症状発症後12時間以内に来院し、来院からバルーンカテーテルによる責任病変の再開通までの時間が90分以内の患者の割合

⑧ 検査待ち時間

⑨ インシデント・アクシデントレポート報告数

⑩ 放射線業務従事者の被ばく線量

⑪離職率

⑫ 有給休暇取得率

⑬月平均時間外労働時間

⑭ CTにおける線量指標

⑮一般撮影における線量指標

既読未読アンケートについて

QI収集に併せて既読未読に関するアンケートを実施

Q1、読影レポートの未読防止に関する取組みを行っていますか？

Q2、読影レポートの未読防止について、院内規定を作成していますか？

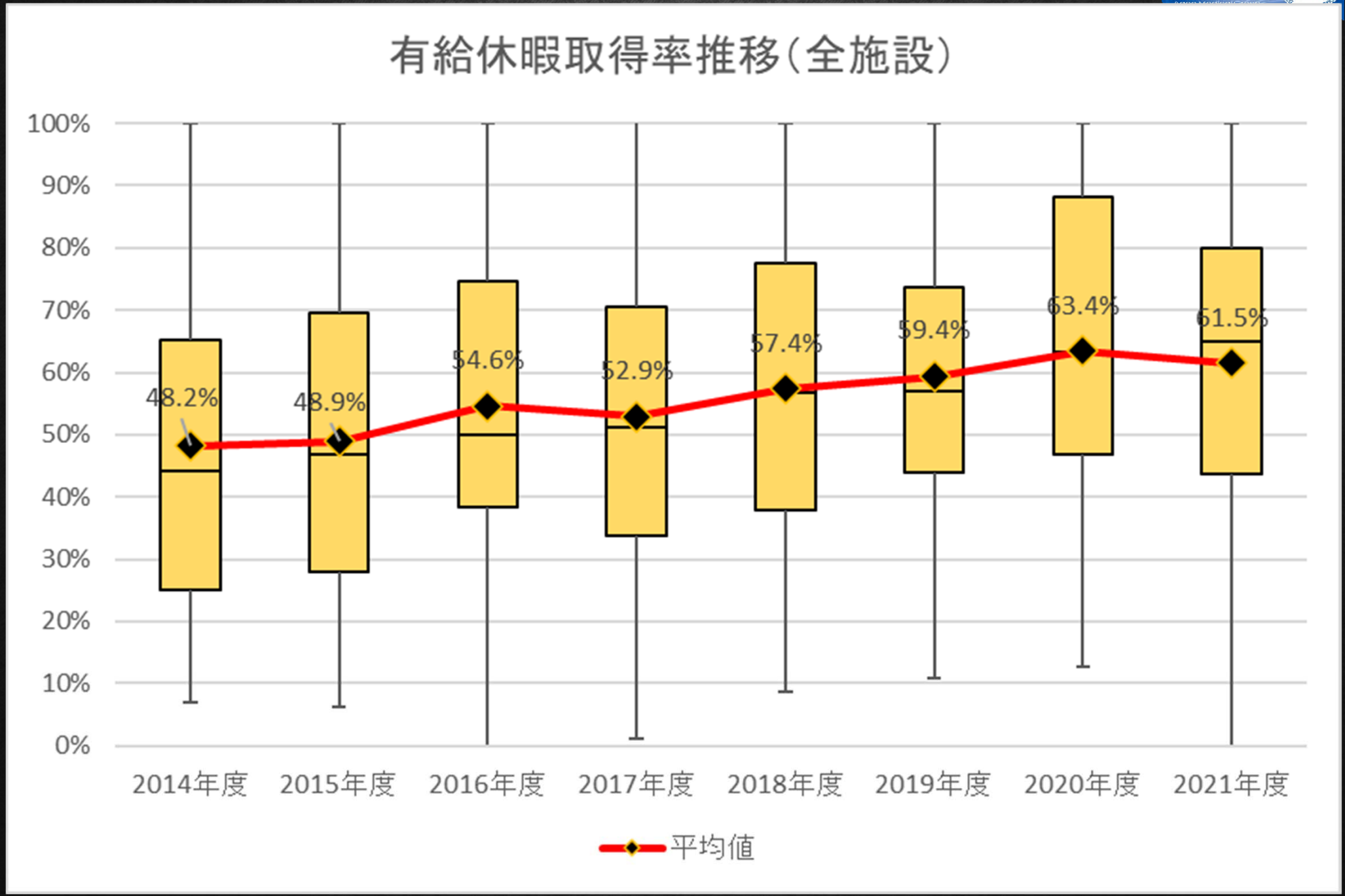
Q3、読影レポートでの検査目的以外の重要所見について、その後のフォロー実施状況を追跡調査等により確認、対応していますか？

⑫ 有給休暇取得率

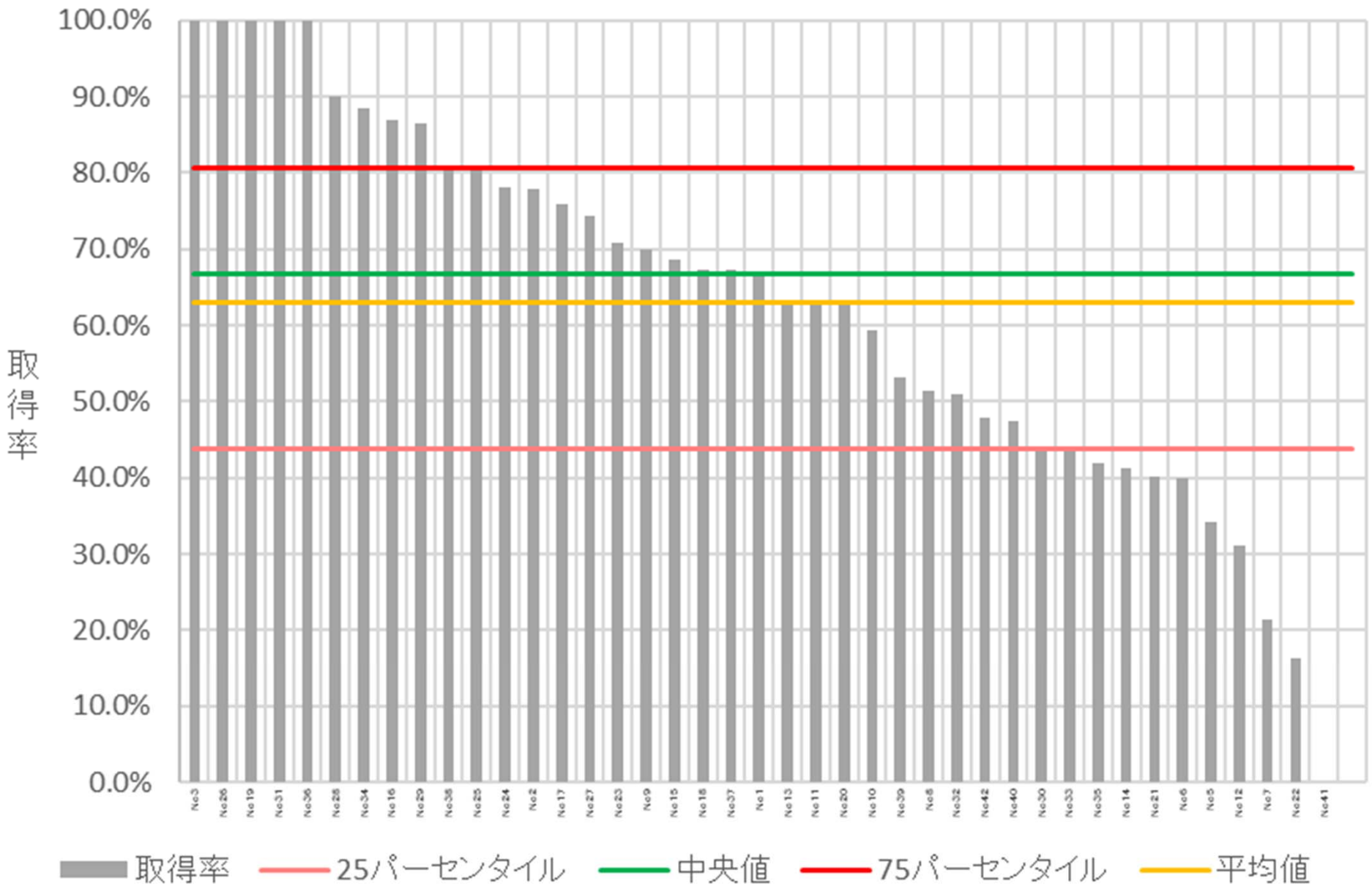
<u>指標の説明</u>
職場の有給休暇を取りやすくすることは、病気や介護などに使うだけでなく、家族と余暇を過ごしたり、趣味や自分自身の生き方を充実させたり、仕事への意欲や生産性の向上にもつながり、職場風土の1つの判断指標と考えられる。

<u>対象</u>
診療放射線技師（パートを除く）
退職者の有休消化は除外する。

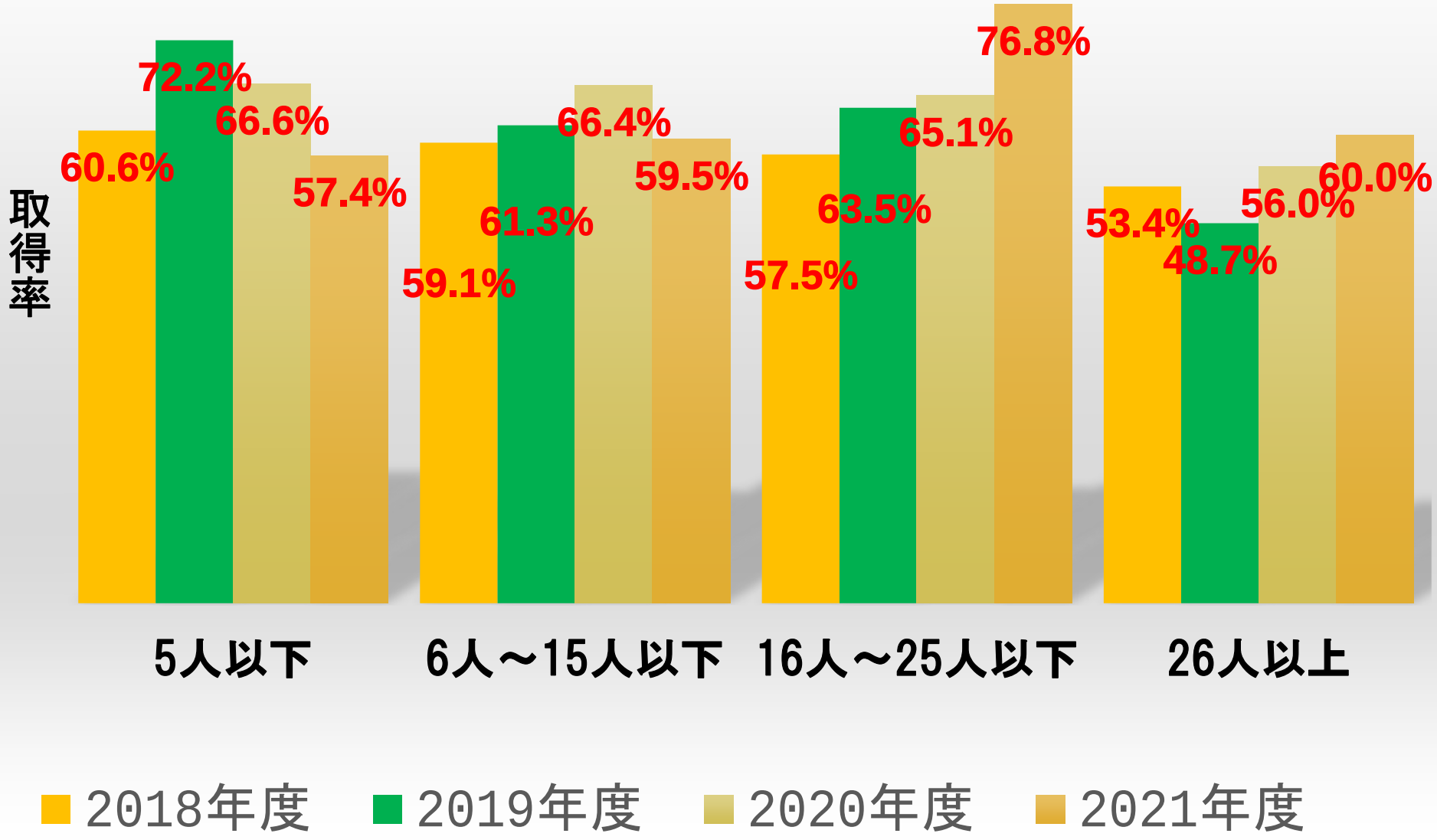
<u>算出方法</u>
分子：総有給休暇取得日数
分母：総有給休暇付与日数
（前年度データで算出）


有給休暇取得率推移(全施設)
100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
48.2%
48.9%
54.6%
52.9%
57.4%
59.4%
63.4%
61.5%
2014年度
2015年度
2016年度
2017年度
2018年度
2019年度
2020年度
2021年度
平均値

有給休暇取得率（全施設）


100.0%
90.0%
80.0%
70.0%
60.0%
50.0%
40.0%
30.0%
20.0%
10.0%
0.0%
取得率
No3
No26
No19
No31
No36
No28
No34
No16
No29
No38
No25
No24
No2
No17
No27
No23
No9
No15
No18
No37
No1
No13
No11
No20
No10
No39
No8
No32
No42
No40
No30
No33
No35
No14
No21
No6
No5
No12
No7
No22
No41
取得率
25パーセンタイル
中央値
75パーセンタイル
平均値

有休取得率（平均値）


取得率
60.6%
72.2%
66.6%
57.4%
59.1%
61.3%
66.4%
59.5%
57.5%
63.5%
65.1%
76.8%
53.4%
48.7%
56.0%
60.0%
5人以下
6人～15人以下
16人～25人以下
26人以上
2018年度
2019年度
2020年度
2021年度

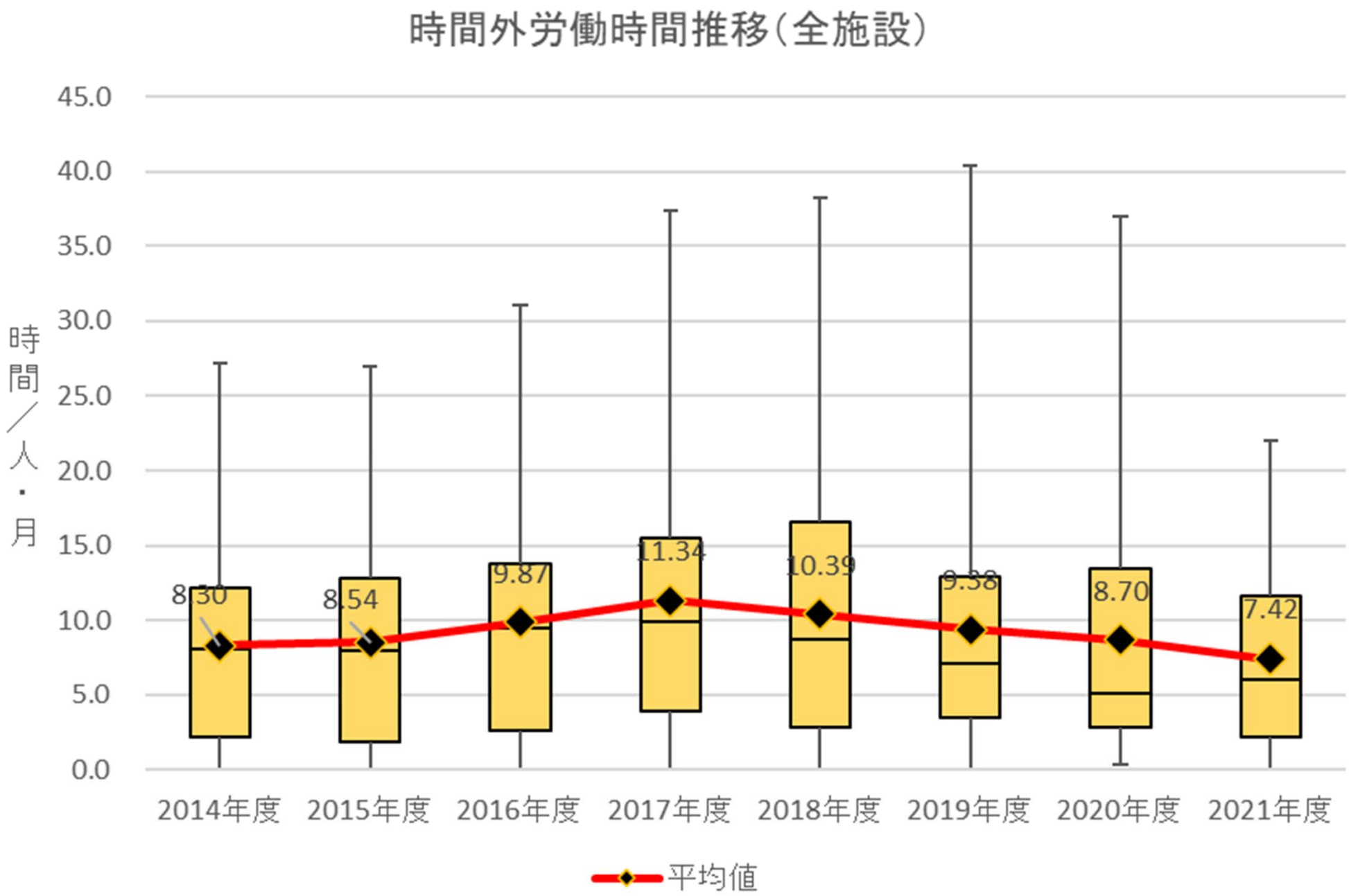
⑬ 月平均時間外労働時間

指標の説明
技師職員の時間外労働時間は職場の労働環境を知る上で1つの指標となると考えられる。

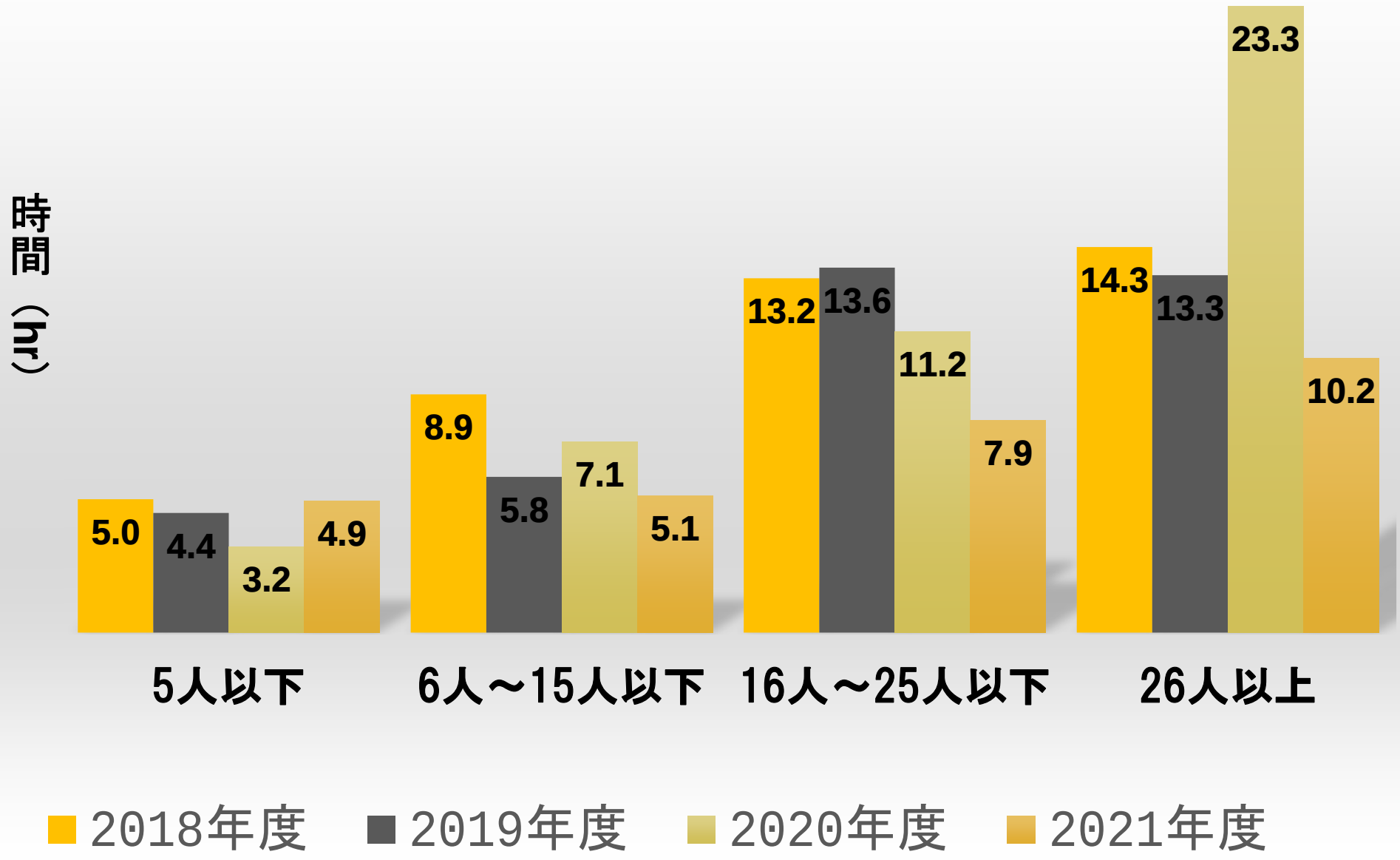
対象
時間外労働（呼び出し等を含む）を行った診療放射線技師
パート等の人数・時間外労働時間および役職者等の時間外賃金の発生しない者は定員から除く。

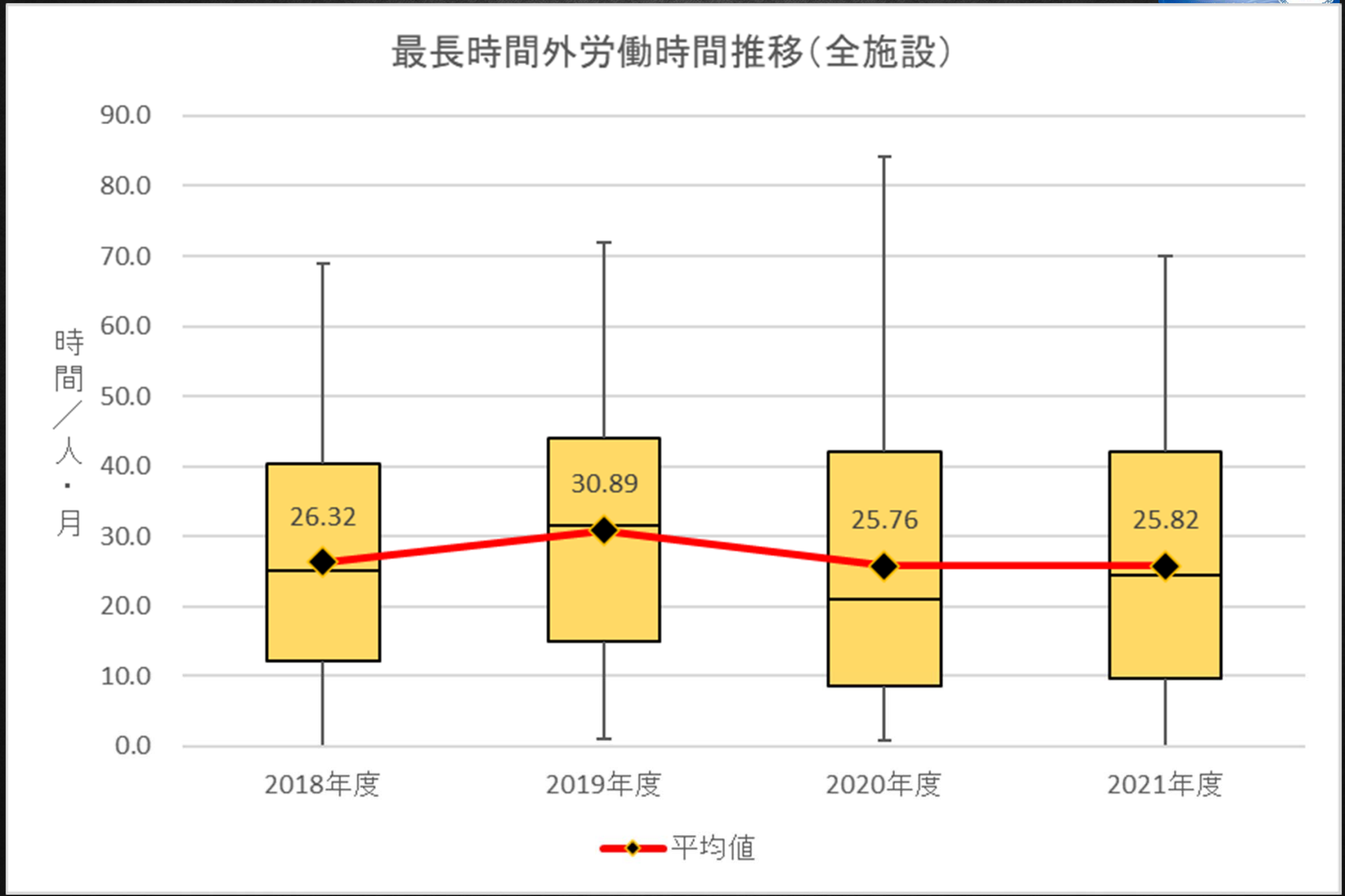
算出方法
分子：年間総時間外労働時間の1ヶ月平均
分母：対象技師数
収集期間：前年度データ

前年度の１人あたり、1ヶ月あたり時間外労働時間
データ収集期間中の1か月あたり最長時間外労働時間も報告してください。
（前年度データで算出が難しい場合は平均的な月での算出も可とする。）


時間外労働時間推移（全施設）
45.0
40.0
35.0
30.0
25.0
20.0
15.0
10.0
5.0
0.0
時間／人・月
8.30
8.54
9.87
11.34
10.39
9.38
8.70
7.42
2014年度
2015年度
2016年度
2017年度
2018年度
2019年度
2020年度
2021年度
平均値

技師数別時間外労働時間（平均値）




最長時間外労働時間推移（全施設）
90.0
80.0
70.0
60.0
50.0
40.0
30.0
20.0
10.0
0.0
時間／人・月
26.32
30.89
25.76
25.82
2018年度
2019年度
2020年度
2021年度
平均値